市への意見・要望（令和７年９月分）

（令和７年９月１日～30日受付分）

受付日	件名	意見・要望の内容	市の回答・対応	担当課
9/2	学校給食について	２人の子供が学校給食にお世話になっています。給食は栄養バランスなどを考え提供していただきいつも感謝しています。 しかし、今年度にはいってから、米の高騰の影響で週３日ほどパン(もしくは麺などの小麦製品)となった上、パンの種類がコッペパンのほぼ一種類に限定されていて、こどもたちもとても悲しそうです。以前までアップルコッペやジャム付きのパンが提供されていたのに。本音を言えば米を増やしてほしいですが、そうもいかないのであれば、パンのバリエーションを増やしてほしいです。こどもが喜ぶ給食をお願いします。	近年の米の高騰の影響により、パンと米飯の回数を変更させていただきましたが、米以外にも様々な食材料が値上がりしております。 そうした中で、おかずのクオリティーや栄養バランスに配慮し、安全安心な学校給食を維持するため、別途費用が発生するアップルコッペやジャム付きのパンの使用を控え、同じ材料、同じ栄養価のコッペパンを多く提供しております。 何卒ご理解を賜りますようお願いいたします。	学校教育課
9/28	ブクンダ公園について	現在大阪市内に住んでおりますが、子どもの小学校入学に合わせて、実家近くの春日丘に引越しを検討しています。 私自身、春日丘で生まれ育ったのでブクンダ公園やてんとう虫公園が身近な遊び場でした。当時は花壇も整備されていて四季折々のお花を楽しめたり、子ども用遊具があったり、人工小川で水遊びができたりと良い公園でしたが、最近訪れた時には遊具もなく子供もおらず草木はボーボーで廃れていて物悲しい気持ちになりました。 実際に実家に子供を連れて帰っても、子どもを遊ばせられる公園がありません。 せめて駅前公園くらい充実した遊具など設置してもらえないでしょうか。ブクンダが綺麗になれば子育て世代や学生たち、隣接の保育園の園児にも喜ばれると思います。子ども用遊具を置くだけでも良いのでなんとかお願いできないでしょうか。	指摘いただきましたブクンダ公園は、藤井寺駅に近いことから、藤井寺市にとって重要な役割を担っています。集合しやすい立地を利用して、市を挙げてのイベントが四季折々に開催されて賑わいます。藤井寺のハッピーハロウィンイベント『デラハロ』のメイン会場として、また出張子ども食堂事業の開催場所、歴史探訪ウォーキングの開閉会式場やその他イベント等の集合場所として利用する頻度が高いことから、大勢の市民が集まることを想定した公園のコンコースとして、中央部のみならず周辺にも遊具を設置せずに開放しています。 市内には約 100 ヵ所の大小の公園が点在しており、地区の方々の協力にも頼りながら、順次除草作業や花壇の潅水作業を実施しています。 ブクンダに関しての今後の予定は、花壇を整地して皆さんに親しんでもらえる草花を植える計画を立てています。また夏のヒートアイランド現象を緩和し、灼熱を遮って緑陰を提供してくれるブクンダ公園の名物「藤棚」の整備も、今年度中に実施する予定です。 追憶の中のブクンダ公園はイベント会場として変貌しつつありますが、ここ数年の藤井寺市の公園事業は、ユニバーサルデザインをあしらった大型複合遊具を新設整備しています。ふじみ緑地、北條馬場児童公園、藤ヶ丘のさくら公園、丹北小山下大船児童公園、そして今年は大井垣添児童公園の大型複合遊具の設計に着手しております。 子供たちが将来、ノスタルジーを感じていただける舞台となるように演出しておりますので、これらの公園へもいつか御越しいただきたいと願っております。 今後も藤井寺市の公園行政へのご教示、またお力添えを頂けますように、どうぞよろしくお願いいたします。	まちとみどり保全課